

令和元年度保護者アンケートの結果について（2学期）



12月に、お答えいただきました保護者アンケートの結果をお伝えいたします。

どの質問にも、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の肯定的評価をいただきました。学校として喜ばしい限りです。
特に、2「学校は育友会・地域と協力して教育活動をすすめている」

3「学校は、子供の良さや頑張りを認めようと努めている」では100%の肯定評価を頂きました。
教育活動への信頼とご協力を得て、これからも子供一人一人を大切にした教育を推進してまいります。

気になる子供の動向として、

14「お子さんのネットゲーム・SNS・U-TUBEなどの使用時間」があります。

二時間未満の児童が87.5→71.1と大きく下降しました。全校で、平日二時間以上ネットにふれている児童が約3割いることとなります。

長時間のネット使用は、健康や生活の質の劣化をもたらします。特に小学生の時期は親子のふれあいや会話によって、語彙を豊かにし情緒を育てることが大切であり、機械に向き合う時間が長いことは、様々な影響が大きいように思われます。

ネットの時間をやりくりすると

・お風呂や食事など、家族とふれあう時間にゆとりがでます。

・家族のコミュニケーションが増えます

- ・視力の低下をふせぎます
- ・切り替えて行動する習慣がつかます

コミュニケーションのひけつ

- * 大人もスマホから離れて会話しましょう 子供は自分の話が大事でないと感じます
- * 子供に答えてあげましょう 新しい言葉は、読書より普段の会話から覚えていきます
- * 「きれい」「したくない」の否定語には、そのまま「そう、きれいな」と、共感のクッションを入れましょう

こどもの健やかな成長のために 親子でやくそくを話し合しましょう

学校としても、今後、ネットとの付き合い方について、実態をふまえて児童に自覚を促していけるような手立てを考えたいと思います。ご家庭でも、今一度お子さんの使用時間や使い方を見つめなおし、ルールや家庭での過ごし方などを話し合っただけであればと思います。

最後になりますが、アンケートへのご記入ありがとうございました。また、日頃より学校の取組に際し多くのお力添え頂いておりますこと、心より感謝いたします。共に手を携えて児童の成長を促していけるよう、今後ともよろしく願いいたします。

令和元年度保護者アンケート 集計結果

		1学期				2学期			
		◎	○	△	X	◎	○	△	X
1	学校は、学校公開や授業参観、学校だより、学級通信、ホームページ等を通して、学校の取組等の情報発信に努めている	55	21	2	0	43	31	2	0
2	学校は、育友会、地域と協力して教育活動をすすめている	58	19	3	0	48	28	0	0
3	学校は、子供の良さやがんばりを認めようと努めている。	55	24	2	0	47	29	0	0
4	学校はその子の付きたい力に応じた家庭学習となるよう、個に応じた指導や助言を行っている	38	37	5	0	30	40	5	1
5	学校や教職員が信頼でき、相談できる	53	25	2	0	36	39	2	0
6	お子さんは、学校が楽しいと感じている	58	20	4	0	48	26	2	0
7	お子さんは、友だちに会うことは楽しいと感じている	63	16	1	0	55	18	3	0
8	お子さんには、好きな授業がある	61	16	1	0	61	13	2	0
9	お子さんは、あいさつが身についている	48	26	3	1	35	36	5	0
10	お子さんは、早寝早起きが身についている	35	36	8	1	30	36	9	0
11	お子さんは、朝ごはんを食べている	71	7	1	1	66	7	3	0
12	お子さんは自分で計画を立てて勉強している (この質問は、 <u>小学校3年以上のお子さんについてのみ回答</u> ください)	17	31	6	3	22	22	9	2
13	お子さんは予習・復習やテスト勉強などの自学学習において教科書(授業でのノート・資料等も含む)を使いながら学習している(この質問は、 <u>小学校3年以上のお子さんについてのみ回答</u> ください)	23	25	4	6	22	23	6	4
14	お子さんの、ネットゲーム・SNS・U-TUBEなどの使用時間は平日どれだけですか	41	29	8	2	28	26	16	6
15	家庭では、ネット環境を制限したりルールを決めたりして、ネットトラブルに対応している	51	23	6	1	36	35	3	2
16	家庭では、子供と一緒に読書(親子読書や読み聞かせなども)や活動(スポーツや趣味)をしている	30	39	9	2	27	36	12	1

2学期の結果

